

## 第2回 松戸駅周辺まちづくり委員会議事録（概要版）

日 時 平成26年11月18日（火）9時30分～12時

場 所 松戸市役所 新館7階 大会議室

出席委員 委員12名（別紙委員名簿のとおり）

欠席委員 太下委員、横井委員、大塚委員

事務局 街づくり部審議監 街づくり課長 街づくり課専門監  
市街地整備担当室長 市街地整備担当室長補佐 他6名

傍聴者 8名

### 次 第

1. 松戸駅周辺まちづくり基本構想素案について
  - （1）基本構想素案に係る意見・提案について
  - （2）基本構想素案の修正の方向性について
2. その他

### 配布資料

1. 次第
2. まちづくり委員 意見とりまとめ
3. 市民からの意見とりまとめ
4. 地元団体からの主な意見（基本構想素案の地元説明時に聴取）
5. 松戸駅周辺まちづくり基本構想素案説明会に関するアンケート 集計結果
6. 平成26年9月定例会における基本構想関連一般質問
7. 新拠点ゾーン他基本計画検討業務委託について
8. 委員名簿

## 事務局説明

- ・基本構想素案に係る意見・提案について、配布資料を基に説明。

## 審議内容（各委員からの意見）

### 【基本構想のコンセプト、松戸駅周辺の将来像について】

- ・構想のコンセプト、全体像が不十分ではないか。
- ・素案の「美 (be) ルネッサンス」は抽象的すぎる。もう少し具体的かつ包括的なコンセプトがないか。また4つの目標について重み付けをしたほうがいいのではないか。
- ・住むことを軸にしたコンセプトを構築できないか。例えば世界一住みやすいまちを目指す宣言をするなど、自分達が住んでいて楽しいというところが情報発信の大元に必要。
- ・“にぎわい”と“やすらぎ”は相反するのではないか。
- ・ソフトの部分で、お金をかけなくても始められるものを活用していきたい。最初からハードを作るのではなく、活動が盛り上がり施設の建設につながる形が良いのでは。
- ・松戸駅周辺では広場的な要素が少ない。駅周辺の整備と並行して、イベント広場等を毎週実施できれば住んでいて楽しいまちづくりにつながるのでは。
- ・意見募集等で、若い世代の意見を吸い上げきれていないと感じる。学生の作文コンクール等を、基本構想策定に限らず継続して行えると良い。
- ・松戸市全体では住みやすさというコンセプトで良いと思うが、松戸駅周辺は松戸市の顔として、商業の活性化も住みやすさの要素として考えたい。
- ・地域資源について、川や戸定邸はあるが、みどりや地形が示されていない。
- ・駅の東西にそれぞれ中心を置き、そこから周囲を盛り上げる。
- ・地産地消、松戸のものを松戸でというキーワードが重要。拡大解釈として、文化活動の地産地消という考え方もある。

- ・活動が先にあり、後から施設がついてくるという形にできないか。
- ・神社仏閣や名物など、昔からの資産を掘り起こして活かしていきたい。昭和のテーマパークのような温かみのあるまちを。
- ・松戸市は23の駅それぞれを中心として市街地が形成されており、通常的生活に支障は少ない。その中で、松戸駅を全体の旗頭としてどう活性化するか。
- ・活性化のターゲットとして、市民のための部分と、市外から人を呼び込む部分の比重をどう考えるかでコンセプトが決まってくる。
- ・ハードの整備については、色々なソフトが入りやすいよう、できるだけ汎用性がある形にしつつ、防災の要素も含まれると良い。
- ・防災のためにこうするというよりは、あらゆるものが防災に結びつく考えでとらえたい。
- ・松戸市の取り組みを外に向けて発信することが大切。
- ・活動が盛り上がることを見守るだけでなく、積極的に種をまくことも必要。ソフトとハードのバランスをうまく取ってやっていければ。
- ・松戸は柏を目指すものではない。新しい施設を持ってきてまちを活性化させる考え方は、個人的にはやめたほうがいいと思う。松戸独自の活動で自分達が持っている資産を掘り起こし、人をまちに出させるようにして活性化を。
- ・松戸は自らの膨張ではなく、東京の膨張の中で発展してきた経緯があるので、松戸市の中の松戸駅という発想だけではなく、周辺都市との比較の中で独自性を出すという発想が必要。
- ・松戸の基本は住宅都市ではあるが、少子高齢化の中で税収を確保するため、経済の活性化を特に意識して構想を作る必要がある。

#### 【回遊性について】

- ・松戸駅周辺の資源を利用した回遊性を、優先順位をつけて実現してほしい。エスカレーター・エレベーターの整備、駅から江戸川までの歩道・街路樹・街灯整備、ふれあい松戸川の整備・活用、江戸川への歩道橋設置など。

- ・伊勢丹通りのベンチ設置、歩行者天国の実施、駅ビル南口の設置及び周辺環境整備。
- ・東西の回遊性は素案で示されているが、南北のつながり、全体の組織化が足りないのではないか。
- ・駅に地下道を造り商業施設を設けることが望ましい。少なくとも駅東西の移動はできるようにしたい。
- ・ところどころに野菜の直売所等を設け人の集積を図る。
- ・人が集まる施設を中心から追い出さず残す。
- ・中心市街地全体の魅力について情報整理と発信を。
- ・公園や歴史的資産といった項目ごとの周遊ルートを想定することで、整備や情報発信に繋がれると良い。

#### **【その他個別施策について】**

- ・松戸白かぼちゃのアピール。
- ・地域活性化と災害時の危機管理情報発信のため、コミュニティ FM の開設。
- ・相模台に、避難所としても使える体育館を。
- ・現バスターミナル上に、結婚式場を備えたホテルが欲しい。